

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
西奈南小	瀬名側1号線	「停止線」「止まれ」の表示が消えかかっており、明確化されていない。	止まれ・強調標示の塗り直しを実施した。 停止線の塗り直しを実施した。	道路警察
服織小	服織建穂1号線	グリーンベルトが設置されているが、道幅が十分ではない。雨天時、傘をさして歩くとすれ違い時にグリーンベルトからはみ出してしまい車との接触が心配される。	登下校の際は、グリーンベルトの内側を広がらずに歩行するように指導した。	学校
西奈中	東名側道瀬名側1号線	通学路横の民家からの草と道路脇水路からの雑草が通学路に掛かり、児童・生徒が道路に出て通行しなければいけない状況で、交通量も多く車との接触が心配される。	除草を実施した。	道路
竜爪中	(農)川久保桜藪1号線	静岡北高前の幅員が十分でない道路で、朝は多くの車と歩行者が行き交う。側溝にカバーがないためすれ違いざまに側溝にはまってしまいう自転車通学者が出ている。	視線誘導標(デリネーター)の設置については、令和7年度対応を検討している。	農林事務所
賤機中	賤機南小西側線 松富上組伝馬町新田3号線	車通りが多く、速度が速い自動車も少なくない大通りと、細い道の交差点で、大通りから見た時に、左側の駐車場に自動車があると細い道から出てくる歩行者や自転車が見えにくく、接触のおそれがある。実際に生徒が事故にあっている。	止まれ・外側線の塗り直し、交差点注意の新設を実施した。 1月に安全担当から、当該箇所を含む通学路の安全な登下校の仕方について指導した。今後も継続的に指導を行っていくこととした。	道路警察
駒形小	南安倍町土地区画3号線 南安倍町土地区画10号線	当該交差点は抜け道となっていて、西側からの車はスピードが速く、交差点前に一時停止があるが、止まらないことが多々あり、朝は時間帯交通規制がされているのにも関わらず、左折してくる車がある。また、左折の際、外側線のかなり内側を走り、歩行者との接触が危惧される。西側からは、車だけでなく自転車(高校生)もスピードを出し、一時停止を守らない。さらに、国一からの抜け道として利用する北側からの車が、スピードを上げて交差点に進入してくる。	止まれ、外側線の塗り直しを実施した。 停止線の塗り直しについては、令和7年度対応を検討している。	道路警察
久能小	大谷久能線	久能街道は車同士がようやくすれ違うほどの狭い道幅である。多くの自動車が国道150号線の朝の渋滞回避のために流入してくる。時間帯が児童の登校時刻と重なるため、大変危険な状況である。	旧道の外側線が薄くなっている箇所の塗り直しを実施した。 時間帯交通規制に関しては、一部区間で実施している。引き続き、学校、保護者、地域で、児童の登下校の安全確保に努めていく。	道路学校
東豊田中	聖一色宮上1号線	朝夕、自転車通学生の多くが利用する。坂道になっており、朝は勢いをつけて上ろうとし、夕方はスピードがついたまま下ってきて、歩行者や車との接触が心配される。 年初に、本校生徒が乗った自転車と地域住民の乗った自転車が衝突した事故があった。	令和7年3月に安全担当から、当該箇所の安全な通行の仕方について指導した。今後も継続的に指導を行っていくこととした。	学校

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
清水有度二小	草薙8号線	当該道路上は、倒木等があり、大雨等によりのり面の崩れ、大木の倒木、土砂災害等の可能性がある。土砂災害警戒区域になっている。 また、蜂が発生することがあり、危険を感じている。現在、防護柵に注意喚起の掲示はされている。	木を植えている場所を確認し、令和7年度の対応を検討する。 土砂災害対策については、該当するつつじヶ丘自治会でも今後検討していくとの返事をいただいた。学校でも、家庭で危険を感じる場合は無理に登校せず自宅待機で様子を見るように伝えていく。蜂については道沿いの樹木を伐採していただいたので、発生時期に様子を見ながら該当児童に注意喚起するとともに、必要に応じて児童生徒支援課にも連絡をする。	道路 学校
清水有度二小	草薙奥3号線	当該道路上は、斜面の竹や雑木等が、大雨により土砂とともにのり面の崩れ等の可能性がある。木が覆いかぶさり倒れかかっている箇所がある。土砂災害警戒区域になっている。	木を植えている場所を確認し、令和7年度の対応を検討する。 土砂災害対策については自治会から清水道路整備課へ要望するようお願いをした。	道路 学校
清水飯田小	八坂北一丁目天王東線	やよい通りの外側線やグリーンベルトが消えかけているため、車道と歩道が明確になっていないため危険である。	令和7年2月末時点山原川～下野西3-28までは設置を実施した。それより以東は、令和7年度対応を検討している。	道路
清水穴原小	国道52号線	国道52号線を通る車が、大型ダンプカーを中心に多い。清水側からは長い上り坂から下り坂に入る場所であり、山梨側からは上り坂から下り平地になる場所で、車は法定速度を超えやすくなる。信号機もほぼない場所にある押しボタン信号で、児童が横断する際に、赤信号でも止まらず通過する車に児童が遭遇することが多くある。	車両に対する赤信号の秒数を1秒増加した。 注意喚起の看板の設置については、R7年度対応を検討している。	警察 国道
清水両河内小中	西里寺尾島貝伏線	令和6年8月29日から30日にかけて、台風10号の影響により河川が増水し、歩道が崩落した。	渇水期（令和7年11月～）工事開始を予定している。	道路
清水三中	日の出町押切線	西方向から走行している車が、当該交差点前方の信号が赤の場合に抜け道として左折する。当該交差点北側の見通しが悪いにもかかわらず、左折する時に外側線内をスピードを落とさずに急に曲がってくる車もいるため、北側からの歩行者と接触しそうになり大変危険。また、当該交差点手前に車が止まっていることがあり、より左折時の安全確認が難しい時がある。	北側道路を通行する生徒には、当該箇所の安全な通行の仕方について指導した。今後も継続的に指導を行っていくこととした。	学校
清水八中	渋川追分三丁目線	車がすれ違えない程の道幅で狭く、生徒の登下校時、交通量もあるため危険。 一方通行ではなく、国道一号線から入ってくる車と渋川、恵比寿方面から入ってくる車の抜け道となっている。道路拡張は、現在のところ不可能と考える。	注意喚起の路面標示設置について、令和7年度対応を検討している。	道路
清水八中	渋川追分三丁目線 追分四丁目恵比寿町線	車の交通量が激しい変則5差路。四方から車が来て、すれ違い出来る程の道幅ではないため、鉢合わせになった際に止まり、その場が八中の正門を出たすぐ前になっている。生徒の登校時間と重なり、出勤する方の車の往来が激しく、スピードを出したり、一時停止を無視したりと大変危険な場所なので毎朝、職員が交通整理に立っている。生徒が登下校する際に非常に危険。	外側線設置を実施した。 止まれ、速度落とせの路面標示を実施した。 クロスマーク設置を実施した。 パトロールや取り締まりは通常業務の中で実施していく。	道路 警察

令和6年度第2回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
清水八中	追分四丁目恵比寿町線	生徒の登下校時の交通量が激しく、道幅も狭く歩道も十分ない。 当該道路は、車がすれ違うことができない道幅で、一方通行でもないため、生徒達が登下校時に前後から車が鉢合わせ状態になっているすぐ横を歩いている状況となっている。また、道幅が狭く、スピードを出す車が多いため、生徒との接触事故発生も十分に考えられる。地域の方々と時間帯通行規制について検討はできていない。他にも適している対応があれば教えていただきたいです。	引き続き、登下校時の様子を見ながら自治会を通して地域住民の方と相談し、必要に応じて時間帯交通規制について検討していく。	学校警察
清水八中	北脇土改2号線	生徒の登下校時の交通量が激しく、道幅も狭く歩道も十分ない。	当該箇所の水道工事終了次第、外側線の設置を予定している。	道路
清水八中	平川地旧東海道1号線	踏切に近づくと連れて歩道が狭くなり生徒の登下校時、危険。	現地を確認し、令和7年度対応を検討している。 登下校時に、踏切前の道を通る地区の生徒に、令和7年4月の地区別集会などの場を用いながら、車に気をつけ安全に当該箇所を通行するよう指導していく。	道路 学校
清水八中	北脇渋川線 北脇新田北脇1号線	道幅が狭く歩道が十分に設備されてない。 抜け道になっているため、スピードを出す車、一時停止をしない車等、登下校時の交通量が多い。生徒と車の接触事故が十分に考えられる。	止まれの塗り直し、注意喚起の路面標示設置について、令和7年対応を検討している。	道路
清水興津中	興津中町谷津線	車道と歩道が区別されているが、道幅が狭い。歩道の所々に電柱があり、車同士のすれ違いができず、車が歩道で待機するなど、登下校の妨げになっている。また、生徒の横をスピードを出して車が通り過ぎる状況にある。	登下校に関して、定期的に甲州道に元PTA会長、交通指導員が立つなど交通安全指導を継続している。区間によっては、甲州道の一本裏を通ることで安全確保をすることを生徒に周知する。	学校